

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 6 月 29 日

評価対象事業	文観 - 43	体育施設整備事業	☐ 法定受託事務
所管課	文化観光部 スポーツ課		評価者 スポーツ課長 徳田 亮祐
一般	会計	款 55	項 25
総合計画上の位置付け	分野名	ひとの共創	施策の方針名
			スポーツ・レクリエーション

1 事業の目的

対象	市民等	意図	市民等が身近な場所で気軽にスポーツ等に取り組めるように、総合体育館やグラウンドの整備を行う
効果	スポーツ施設の適切な整備を行うことで、より多くの市民等の利用促進に繋がる		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☒ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 令和8 年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	・スポーツ施設建設基金事務 ・スポーツ施設基本方針策定支援業務委託	・スポーツ施設建設基金事務 ・スポーツ施設基本方針策定支援業務委託	・スポーツ施設建設基金事務
予算額（千円）	15,218	15,420	
国県支出金			
地方債			
その他	9,219	11,420	
一般財源	5,999	4,000	0
当初人員配置数	1.4	1.2	0.0
人件費（千円）	11,952	10,591	0
事業実績	・スポーツ施設建設基金事務		
決算額（千円）	8,058		
国県支出金			
地方債			
その他	8,055		
一般財源	3	0	0
人員配置実績数	1.2	0.0	0.0
人件費（千円）	9,940	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名					（上段実績、下段経費（千円））		
活1	（仮）スポーツまちづくり基本方針策定の進捗率		%	0	100	10		
	実績につながる活動	（仮）スポーツまちづくり基本方針の策定検討及び支援業務の委託を行う。				5,999		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	なし
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	基本方針の策定にあたり、新たな検討事項が生じたことから策定の検討に留まった。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No （最大3つ）
成1	基本構想の策定進捗率	%	0	100	5			1

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	なし
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	基本構想の方針を示す基本方針の策定の検討に留まった。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	基本構想の方針を示す基本方針の策定において、新たな検討事項が生じたことから、検討段階に留まった。

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☒ 市	☐ 国・県	☐ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☐ 十分に出ている	☐ 概ね出ている	☒ 出ていない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
		関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性	公平性	受益者負担	☐ 導入済	☐ 導入予定	☒ 導入できない
		評価実施年度の方向性 ⇒	評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☒ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 他事業と統合済	⇒	☒ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す → ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合	
	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☒ ① 予算規模は現状維持とする ☐ ② 予算規模は拡大する ☐ ③ 予算規模は縮小する	

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応		結果	具体的な内容		
	前年度の新たな課題への対応結果		前年度は新たな課題なし			
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題		新たな課題あり	令和８年３月に策定した鎌倉市スポーツ振興基本計画において定めた「スポーツが持つ多面的な価値の活用」の視点を持った検討。		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性		新規事業の必要性はない	新たな課題については基本方針策定の中で検討していくことから、新規事業の必要はない。		
	総評	基本方針の策定に新たな検討事項が生じたことから十分な検討を行いながら策定作業を行っていく。				上位施策への寄与度
						A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

11

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方		自治体ごとにスポーツ施設の整備時期などが異なり、基本方針や基本構想の策定状況についても一律に比較することができないため。							